

2009年4月より、小学校での英語活動必修化にともない移行措置がスタート！

3月1日より

通信講座『小学校英語指導者資格認定 アルク児童英語教師養成コース』新開講

担任だけでは追いつかない！ 小学校で英語を教える指導者養成が急務！
ニーズの高まりに合わせ、新講座を開講

新しい学習指導要領により、小学校高学年から、外国語活動としての英語活動が必修となることが決まりました。本格実施は2011年度から、移行措置期間は2009年度よりスタートします。

株式会社アルク(東京都杉並区永福 代表:平本 照磨)では、移行措置スタートのタイミングに合わせ、小学校で英語活動の指導にあたる人材を育成する通信講座を制作。2009年3月1日より『小学校英語指導者資格認定 アルク児童英語教師養成コース』として新しく開講いたします。

2007年度に実施された文部科学省の調査によると、全国の公立小学校21,864校のうち、2007年度中になんらかの形で英語活動をおこなった学校は21,220校となっています。これは全体の約97パーセントにもなります。

さらに、2009年度からの移行措置のスタートにより、小学校で英語指導にあたる人材に対する需要が大きく伸びることが見込まれます。NPO法人小学校英語指導者認定協議会(J-SHINE)によると、2009年2月現在、「小学校英語指導者」の資格取得者は、約20,000名となっています。

J-SHINEとは...民間主導で設立された、英語教育指導者の資格認定を行うNPOです。日本における「小学校での英語教育の普及・発展を支援する」という趣旨のもと、2003年9月に「特定非営利活動法人」として内閣府から認証を受けました。

小学校での英語活動に、テキストとDVDで完全対応

通信講座『小学校英語指導者資格認定 アルク児童英語教師養成コース』には、小学校における英語活動について、その位置づけや意義、中高との連携の考え方などについてまとめたテキストや、学級担任と日本人英語指導者のチームティーチングを想定したサンプルレッスンが収録されたDVDなどがついています。また、各テキストも、英語教室と小学校での指導の可能性、両方を視野に入れて作成されています。



「小学校英語指導者資格認定
アルク児童英語教師養成コース」

6カ月の推奨学習期間のうち、前半2カ月で、早期英語教育の意義や児童心理学といった、効果的なレッスンの土台となる理論的な分野を学習し、後半4カ月でレッスンプラン作成を通じ、実践力を養います。英語力については、児童英語教師として身につけておきたい内容にしばり、6カ月にわたりトレーニングを続けるカリキュラムとなっています。講座修了後には、「小学校英語指導者」の資格を取って小学校で教えたり、英語教室を開設したりと、チャンスが広がります。

[受講開始レベル] TOEIC600点程度、英検2級程度の英語力

[受講期間] 6カ月

[受講料] 一般価格:81,900円(税込)

2009年4月30日(小社必着)まで、開講記念価格76,900円(税込)

本講座は「アルク児童英語教師養成コース」の内容を全面的にリニューアルしたものです

本リリースについてのお問合せ、取材のお申込みは下記までご連絡ください。

株式会社アルク 広報部 (担当:河合)

〒168-8611 東京都杉並区永福 2-54-12 電話:03-3323-3521 FAX:03-3327-3971 e-mail:menet@alc.co.jp